



放射光共同利用実験審査委員会速報

実験企画調整担当 小林 克己 (KEK・PF)
宇佐美徳子 (KEK・PF)

2003年7月9日、10日に放射光共同利用実験審査委員会が開かれました。審議の結果、以下のような実験課題が採択されました。

1. G型、P型の審査結果

今年5月2日に締め切られた平成15年度後期のG型、P型の共同利用実験課題申請にはG型186件、P型5件の応募があり、G型179件、P型5件、計184件の課題が採択されました。このうち、条件付きとなったものは4件でした。採択課題名および申請課題に対する評価の分布は別表を参考にしてください。

不採択になった課題の中には、過去に不採択になった理由を伝えたにもかかわらず、それが十分に改善されていないまま申請されている、というものがありません。

前回のPACから生命科学Iの分科では結晶化試料が得られていなくてもその見通しがたっていれば採択するという方針で審査が行われましたが、今回は他の分科でも同様の議論が行われたのをうけて、実験課題審査部会全体会議でも試料の準備状況に関する議論が行われ、課題の有効期間内に試料が得られると判断できる場合には採択するという意見で一致しました。

2. PF研究会

15年度後期に開催されるPF研究会として以下の5件が採択されました。

「X線小角散乱研究の発展に向けて－現状と展望－」

提案代表者：若林克三 (阪大)、猪子洋二 (阪大)、高橋 浩 (群馬大)

開催予定時期：平成15年11月ないし12月

「ナノテクノロジーと高分解能電子分光」

提案代表者：小野寛太 (物構研)

開催予定：平成15年12月19日、20日

「PF軟X線結晶分光領域の光を用いた研究の展開」

提案代表者：朝倉清高 (北大) 岩住俊明 (物構研)、近藤 寛 (東大)、島田広道 (産総研)

開催予定時期：平成15年11月

「放射光核共鳴散乱研究の展開」

提案代表者：瀬戸 誠 (京大)

開催予定時期：平成15年10月

「光励起状態の物質構造と電子状態研究の展開」

提案代表者：河田 洋 (物構研)

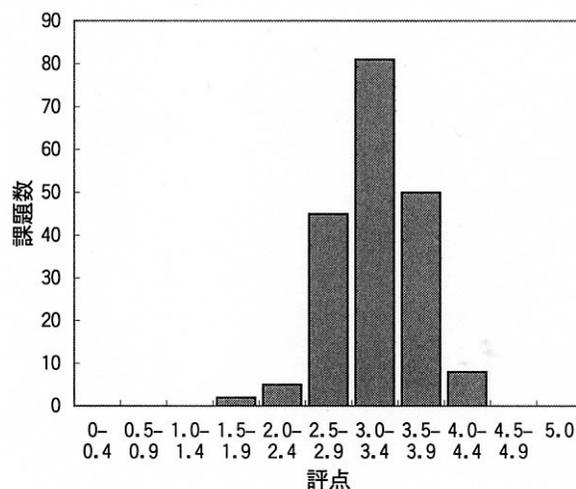
開催予定時期：平成15年10月ないし11月

3. その他

来年度から再開予定の低速陽電子施設の共同利用申請もこの審査委員会で審査されることが確認されました。

また、PF出版物データベースへの登録をうながすために、PAC申請書の第VI項目に出版データベースの登録番号を記入するように明示したことが報告されました。

2003年度後期PAC 評点分布



第9回放射光共同利用実験審査委員会 研究計画検討部会議事メモ

日時：平成15年7月10日(木) 15:00～17:00

場所：高エネルギー加速器研究機構 4号館2階輪講室1

出席：雨宮、飯田(部会長)、柿崎、河田、小林、佐々木、野村、藤森、松下、松原、宮原、三木、村上、柳下、若槻、若林
議事

1) ビームライン(BL-28)の改造について

野村主幹より、BL-28改造の背景について、当該ステーションの研究動向および高分解能角度分解光電子分光の新しい動向について説明があった。小野助教授(PF)より、席上配布資料に基づき「高スループット・高分解能バンドマッピングによるナノ材料の高速評価－BL-28アンジュレータ専用化と高分解能角度分解光電子分光」についての説明があった。提案されているビームラインの性能のほか、既存のBL-28の研究活動の評価、提案されている研究の目的の評価などについて質疑応答が行われた。審議の結果、提案は承認された。また今後の研究会などを通して関係するユーザーの意見を取り入れ、よりよい計画とすることを推奨することとした。

2) ビームラインのカテゴリー分けについて

野村主幹より配布資料に基づき、「ビームラインのカテゴリー分け」について、背景、目的、カテゴリーの判断基準および、既に作業が終了したビームラインについての説明が行われた。各ステーションデータの内容や「カテゴリー」の意味についての質疑応答が行われた。ユーザーの意見も参考に、今後も作業を進めていくこととなった。

放射光共同利用実験審査委員会実験課題審査部会委員名簿

	氏名	所属・職名	分科
所 外 委 員	秋本 晃一	名古屋大学大学院工学研究科・助教授	構造物性
	朝倉 清高	北海道大学触媒化学研究センター・教授	化学・材料
	和泉 義信	山形大学大学院理工学研究科・教授	生命科学Ⅱ
	伊藤 正久	群馬大学工学部・教授	電子物性
	神谷 信夫	理化学研究所播磨研究所・主任研究員	生命科学Ⅰ
	木下 豊彦	東京大学物性研究所・助教授	電子物性
	桜井 健次	物質・材料研究機構材料研究所・ディレクター	化学・材料
	佐々木 聡	東京工業大学応用セラミックス研究所・教授	構造物性
	武田 徹	筑波大学臨床医学系・講師	生命科学Ⅱ
	竹村 謙一	物質・材料研究機構物質研究所・主席研究員	構造物性
	田之倉 優	東京大学大学院農学生命科学研究科・教授	生命科学Ⅰ
	田淵 雅夫	名古屋大学大学院工学研究科・助教授	化学・材料
	野島 修一	東京工業大学大学院理工学研究科・助教授	化学・材料
	松原英一郎	東北大学金属材料研究所・教授	化学・材料
	三木 邦夫	京都大学大学院理学研究科・教授	生命科学Ⅰ
	宮原 恒昱	東京都立大学大学院理学研究科・教授	電子物性
	村上 洋一	東北大学大学院理学研究科・教授	構造物性
	山口 敏男	福岡大学理学部・教授	化学・材料
	横山 利彦	岡崎国立共同研究機構分子科学研究所・教授	化学・材料
若林 克三	大阪大学大学院基礎工学研究科・教授	生命科学Ⅱ	
所 内 委 員	*飯田 厚夫	物質科学第二研究系・研究主幹	—
	伊藤 健二	物質科学第一研究系・助教授	電子物性
	河田 洋	物質科学第二研究系・教授	構造物性
	小林 克己	物質科学第二研究系・助教授	生命科学Ⅱ
	*小林 正典	放射光源研究系・研究主幹	—
	那須奎一郎	物質科学第一研究系・教授	電子物性
	*野村 昌治○	物質科学第一研究系・研究主幹	—
	*松下 正	物構研・副所長	—
	若槻 壮市	物質科学第二研究系・教授	生命科学Ⅰ

○部会長

任期：平成15年4月1日～平成17年3月31日 *任期：平成15年4月1日～平成16年3月31日

実験課題審査部会委員名簿（分科会別）

電子物性	構造物性	化学・材料	生命科学Ⅰ	生命科学Ⅱ	
伊藤 健二	秋本 晃一	朝倉 清高	神谷 信夫	和泉 義信	飯田 厚夫
伊藤 正久	河田 洋	桜井 健次	田之倉 優	小林 克己	小林 正典
木下 豊彦	佐々木 聡	田淵 雅夫	三木 邦夫	武田 徹	野村 昌治
那須奎一郎	竹村 謙一	野島 修一	若槻 壮市	若林 克三	松下 正
宮原 恒昱	村上 洋一	松原英一郎			
		山口 敏男			
		横山 利彦			

放射光共同利用実験審査委員会研究計画検討部会委員名簿

	氏名	所属・職名
所 外 委 員	朝倉 清高	北海道大学触媒化学研究センター・教授
	雨宮 慶幸	東京大学大学院新領域創成科学研究科・教授
	柿崎 明人	東京大学物性研究所・教授
	佐々木 聡	東京工業大学応用セラミックス研究所・教授
	高田 昌樹	名古屋大学大学院工学研究科・教授
	藤森 淳	東京大学大学院新領域創成科学研究科・教授
	松原英一郎	東北大学金属材料研究所・教授
	三木 邦夫	京都大学大学院理学研究科・教授
	宮原 恒昱	東京都立大学大学院理学研究科・教授
	村上 洋一	東北大学大学院理学研究科・教授
	八木 健彦	東京大学物性研究所・教授
	若林 克三	大阪大学大学院基礎工学研究科・教授
所 内 委 員	*飯田 厚夫○	物質科学第二研究系・研究主幹
	河田 洋	物質科学第二研究系・教授
	小林 克己	物質科学第二研究系・助教授
	*小林 正典	放射光源研究系・研究主幹
	*野村 昌治	物質科学第一研究系・研究主幹
	前澤 秀樹	放射光源研究系・教授
	*松下 正	物構研・副所長
	柳下 明	物質科学第一研究系・教授
若槻 壮市	物質科学第二研究系・教授	

○ 部会長

任期：平成 15 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日

*任期：平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日

放射光セミナー

題目：Fe-57 核共鳴弾性散乱を用いた鉄錯体のダイナミクス

講師：春木理恵氏（物構研、日本学術振興会特別研究員）

日時：2003 年 5 月 8 日（木） 15:00～16:00

題目：X-ray Absorption Spectroscopy: From Biology to Archaeology

講師：Prof. Farideh Jalilehvand（University of Calgary, Calgary, Canada）

日時：2003 年 5 月 29 日（木） 15:30～16:30

最新の情報はホームページ (<http://pfwww.kek.jp/pf-seminar/>) をご覧下さい。